

# 平成21年度 事業実績報告書

## 申請者の概要

申請者	団体名	箕面商工会議所	
	代表者職・氏名	会頭 光井 良治	
	所在地	〒562-0003 箕面市西小路3-2-30	
	担当者	職・氏名	中小企業相談所長 秋田 英幸
		連絡先	電話番号(直通): 072-721-1300
F a x: 072-721-1305			
		E - m a i l: <a href="mailto:info@minoocci.com">info@minoocci.com</a>	
設立年月日 職員数 (うち経営指導員数) 所管地域 管内事業所数 管内小規模事業者数 会員数(組織率)		昭和61年4月1日 10名(6名+外部専門家経営指導員1名)(平成22年3月31日現在) 箕面市 3,696(平成18年度事業所統計調査による) 2,374(平成18年度事業所統計調査による) 1,120(30.3%)(平成22年3月31日現在)	
、 、 、 につ いては直近の数字を記 載のこと			
<b>主な事業概要(定款記載事項等)</b>			
(1) 商工会議所としての意見を公表し、これを国会、行政庁等に具申し、又は建議すること。 (2) 行政庁等の諮問に応じて答申すること。 (3) 商工業に関する調査研究を行うこと。 (4) 商工業に関する情報及び資料の収集又は刊行を行うこと。 (5) 商品の品質または数量、商工業者の事業の内容その他商工業にかかる事項に関する証明、鑑定、又は検査を行うこと。 (6) 輸出品の原産地証明を行うこと。 (7) 商工業に関する施設を設置し、維持し、又は運用すること。 (8) 商工業に関する講演会又は講習会を開催すること。 (9) 商工業に関する技術及び技能の普及又は検定を行うこと。 (10) 博覧会、見本市等を開催し、又はこれらの開催のあっせんを行うこと。 (11) 商事取引に関する仲介又はあっせんを行うこと。 (12) 商事取引の紛争に関するあっせん、調停又は仲裁を行うこと。 (13) 商工業に関して、相談に応じ、又は指導を行うこと。 (14) 商工業に関して、商工業者の信用調査を行うこと。 (15) 商工業に関して、観光事業の改善発達を図ること。 (16) 社会一般の福祉の増進に資する事業を行うこと。 (17) 行政庁から委託を受けた事務を行うこと。 (18) 前各号に掲げるもののほか、本商工会議所の目的を達成するために必要な事業を行うこと。			

# 各種データ

箕面商工会議所

## 経営指導員の相談

相談区分 業種別	巡回相談											相談対象企業数	
	経営革新	経営一般	IT	金融	税務	労務	取引	環境対策	法律	その他	計		うち 会員数
製造業	0	18	0	8	3	1	1	0	0	2	33	11	社 社
建設業	0	44	1	12	8	59	4	0	0	7	135	45	
小売業	0	224	15	33	54	14	8	1	0	22	371	113	
卸売業	1	22	5	5	0	4	0	0	0	1	38	15	
サービス業	1	76	3	13	13	16	3	0	0	8	133	59	
その他	0	59	3	22	12	44	1	0	0	15	156	80	
小計	2	443	27	93	90	138	17	1	0	55	866	323	
創業	0	3	0	2	1	0	0	0	0	0	6	3	
合計	2	446	27	95	91	138	17	1	0	55	872	326	311

その他の内訳

〔 小規模企業共済、助成金、経営セーフティ共済等 〕

相談区分 業種別	窓口相談（通信、電話等によるものを含む）											相談対象企業数	
	経営革新	経営一般	IT	金融	税務	労務	取引	環境対策	法律	その他	計		うち 会員数
製造業	0	6	1	2	4	12	1	0	1	1	28	13	社 社
建設業	0	22	5	44	76	194	8	0	0	18	367	92	
小売業	0	88	4	43	95	49	4	0	6	11	300	92	
卸売業	0	12	7	9	7	20	1	0	0	4	60	19	
サービス業	0	43	6	41	92	62	7	0	0	10	261	104	
その他	0	34	0	48	67	116	7	0	0	20	292	105	
小計	0	205	23	187	341	453	28	0	7	64	1,308	425	
創業	0	5	1	4	2	0	0	0	0	2	14	9	
合計	0	210	24	191	343	453	28	0	7	66	1,322	434	409

その他の内訳

〔 小規模企業共済、経営セーフティ共済、社会保険手続関係等 〕

注) その他・・・デザイン、技術、事業継承、後継者問題、M&A、BCP（事業継承計画）、CSR（企業の社会的責任）など

注) 会員であるか非会員であるかは、相談した時点で区別すること

## 箕面商工会議所

### (1) 事業の目標

景気低迷により、事業者の活気が薄れているが、事業者が地域で果たす役割を再認識し、自覚してもらう事により、事業にかける情熱を再燃してもらい、店舗の魅力創出、発見、再認識を行う。  
また、それらを遂行するため、各経営指導員が事業者から信頼を得て、ヒアリングすることにより事業者の生い立ちや商品に託されたドラマを見つける能力を養う。

### (2) 事業を実施した具体的な内容、方法及び工夫した点

「もみじの街の経営者物語3」では、事例や施策紹介の中にたくさんの管内事業者を登場させることにより、事業者同士が口コミで商工会議所施策をPRしてもらうような工夫を行った。  
事業所紹介ラジオ生放送番組「ぐるぐる商タイム」では、単なるPRだけでなく、ラジオ出演という非日常体験を行うことにより、景気低迷により冷え込んでいる事業者のモチベーションを向上させることを狙った。  
専門相談では、1日単位での相談窓口設置は適切とはいえず、案件が発生するたびに専門家へ引き継ぐ年間契約方式に変更した。  
また、限られた人材を有効活用するため、優秀な外部人材の登用（指導員登録）を行ったことにより確定申告期のような相談ニーズの繁閑に柔軟に対応することが可能となり、相談者の評判も好評であった。

### (3) 事業を実施した効果

確定申告相談といった相談ニーズの繁閑に合わせて流動的に経営指導員を配置するため、1月より外部人材を経営指導員として登用したことにより、相談を受けた事業者からは非常に満足度の高い評価を得ることができ、効果的であった。  
事業所紹介生放送ラジオ番組「ぐるぐる商タイム」は、放送範囲の狭さ、リスナーの少なさから、販売促進につながったとの回答は少ないものの、「レポーターが上手に自店の魅力を引き出してくれた」「担当の経営指導員やスタッフが親切丁寧に対応してくれた」という回答が多く、また、「貴重な体験ができて良かった」という回答が多く、モチベーションの向上による自店経営の見直しという観点からは効果があったと思われる。  
「もみじの街の経営者物語3」では、おおむね好評であった反面、一部否定的な意見もあり評価が分かれた。

### (4) 事業を実施した結果浮かび上がった課題

事業者の魅力発見や問題抽出能力の強化等経営指導員の資質の向上。  
従来から会議所とのかかわりの少ない事業所との接点がまだ少なく、増やす努力・仕組みが必要。  
マインドを刺激することによる事業者の自立的問題解決は、事業者自身が行うため、我々はきっかけを与えることしかできない。このため、成功事例としては非常に少数であるが、自立的問題解決は小規模事業者支援の本質であり、様々な試行錯誤のうえ地道に活動していくしかない。

### (5) 来年度への取り組み

相談業務については来年度から大幅に制度改正となるので、地域事業者ニーズとマッチさせるため、独自支援メニューを提案予定。  
地域活性化事業については効果的な施策、地域への波及効果の高い施策を中心に推進する。  
小規模事業者の自立的問題解決が重要であるため、各施策においてもそうした効果を創出できるよう随時修正しながら実施する。

箕面商工会議所

一般経営相談・情報提供事業

支援のポイント・成果

確定申告相談といった相談ニーズの繁閑に合わせて流動的に経営指導員を配置するため、1月より外部人材を経営指導員として登用した。人材については地域事業者からの信頼が非常に厚い前事務局長の平林氏へ依頼した。これにより、相談を受けた事業者からは非常に満足度の高い評価を得ることができ、効果的であった。また、各指導員も実績件数の増加を意識して地域ニーズの掘り起こしにつとめた結果、相談件数は目標数値を上回った。

事業名	指標	目標数値	実績数値	達成率	利用者満足度(点)	事業評価
巡回相談	相談件数	600	872	145.3%	87.8	3
窓口相談	相談件数	1,200	1,322	110.2%	87.8	4

課題別経営相談支援事業

支援のポイント・成果

専門相談では、税務相談(確定申告を除く)と労務相談において1日単位での相談窓口設置は適切とはいえず、案件が発生するたびに専門家へ引き継ぐ年間契約方式に変更した。これにより、高い満足度を維持しつつ目標相談件数に近い値まで実績が伸びた。来年度は法務相談でも年間契約方式に変更する予定。

事業名	新規/継続	指標	目標数値	実績数値	達成率	利用者満足度(点)	事業評価
金融支援	継続	斡旋件数	40	38	95.0%	91.9	3
法務支援	継続	相談件数	12	7	58.3%	73.3	3
税務支援	継続	相談件数	30	28	93.3%	90.0	3
労務支援	継続	相談件数	8	7	87.5%	90.0	3
研修	-	日数	10	11	110.0%	-	-

専門人材等連携促進事業

支援のポイント・成果

小売・サービス業の多い箕面では、経営革新までいかなくとも経営改善を行いたい事業所があり、こうした事業所への支援が重要である。セミナーはきっかけとしては良いが、自事業所について体系的に検討するには至らないため、セミナーにて事業所の掘り起こしを行うとともに、改善の見込みがみられる事業者には、エキスパートバンク等の追加支援を行うことを目標としたが、実際にはその連携の支援に至るケースは少なかった。セミナーは参加者数が少ないものの、参加した方の評価は非常に高い。エキスパートバンクも同様に利用者満足度は高いが、最終的に意識改革につながるかどうかは経営者自身の問題である。おおむね積極的な取組姿勢が見られた。

重点事業	事業名	新規/継続	指標	目標数値	実績数値	達成率	利用者満足度(点)	事業評価
	箕面エキスパートバンク	継続	各店ごとの経営指標	20%改善	25%	125.0%	100.0	3
	セミナー	継続	参加者満足度	80%	87%	108.3%	86.6	4

地域活性化事業

支援のポイント・成果

事業者のマインドを刺激することを目的に、本年度も「もみじの街の経営者物語」を作成し、事業者の努力奮闘記、心温まる話を紹介するとともに、各媒体で情報提供を行った。事業所の紹介やPRは事業所にとっては直接的な便益や目に見える効果が創出しやすいので参加意欲は高いと考えていたが、出演を断るケースも多かった。アクションプランについては、箕面地区では七日市の実施、桜井地区ではエコロジーのまちづくり推進、地区全体では1分間PR事業、太陽プロジェクトの推進等を実施。また、今後のアクションプラン推進体制に関する報告書を作成した。(別途添付)

重点事業	事業名	新規/継続	指標	目標数値	実績数値	達成率	利用者満足度(点)	事業評価
	情報提供事業	継続	事業所取材件数	60	54	90.0%	80.2	4
	商業活性化アクションプラン	継続	メンバー満足度	80%	84%	105.0%	81.0	4
	団体支援事業	継続	参加者満足度	80%	93%	116.1%	92.9	3
	地域資源事業	継続	紹介件数	5	0	0.0%	0.0	1
	展示商談会事業	継続	参加事業所数	2	2	100.0%	80.0	3
	和洋スイーツ普及事業	新規	参加者満足度	80%	79.0%	98.8%	79.0	4
	大阪まるごと大売り出し事業	新規	参加事業所数	50	8	16.0%	30.0	1

箕面商工会議所

事業名	情報提供事業				
新規/継続	継続				
想定している実施期間	2008年(開始) ~		年(終了)		今年度 2 年目
実施期間全体を通じて予定している事業計画	もみじの街の経営者物語3(事例集)作成...~9月構想決定、~12月事例選定、~3月印刷。2,000部作成 ぐるぐる商タイム(地域FMラジオ生中継による店舗紹介)...毎月4件実施。(5月は新型インフルエンザの影響で一部休止) 広報活動による事業所取材・紹介...毎月1件実施。				
継続事業の場合	これまでの実施状況と効果・成果	FMラジオによるPRは昨年度44件実施。直接的な効果が創出可能であり、好評。放送を聴いての来客は少ないが、放送を通じて自店の逸品を考える良いきっかけになっている。もみじの街の経営者物語については、商業者の努力奮闘を紹介することによるマインドへの刺激と、開かれた会議所のPRを行うもので、これまでにない"マンガ形式"という斬新さから注目度が増している。			
本事業の対象となる地域の現状や課題	商店街等の小売店・飲食店では、長引く景気低迷により事業を維持・継続・拡大するためのマインドの低下がみられる。そこで、感動的事例の紹介やラジオ生放送出演といった非日常体験によりマインドを刺激するとともに、自店の経営改善を促進させる。				
目標に対する実績	指標	事業所取材件数			
	目標数値	60	実績数値	54	達成率 90.0%
目標	事例のヒアリング、ラジオ生放送PR、事業所の取材等を通じて直接的なPRはもとより、お店の逸品を再認識・再発見してもらうことを目的に実施した。地域FMラジオ生放送PRでは、非日常体験を行うことにより、会議所とのかかわり活動を促進させること及び、自店の逸品を考えるきっかけとして効果があった。事例集では、感動的事例の紹介により、事業者のモチベーション向上を目標として実施した。また、身近な事業者を多く出演させ、事業そのものに親近感を持ってもらうことを狙った。これらの指標は目に見えにくいものであるため、定量的目標としては取材件数を掲げた。結果として、新型インフルエンザの影響で、目標数値を若干下回った。				
事業を実施した具体的な内容・方法・時期	もみじの街の経営者物語3(事例集)2000部作成し、会員を中心に配布。 事業所紹介生放送ラジオ番組「ぐるぐる商タイム」・・・毎週火曜日11:00~11:15事業所より生放送。(別表の通り) 取材・・・毎月1回経営指導員により事業所紹介。会報に掲載しPR。				
マスコミ等に取上げられた回数	1				
PR方法とその影響	もみじの街の経営者物語3(事例集)は、会報に同封し配布。経営指導の際のツールとして利用。昨年は日本商工会議所の「石垣」「会議所ニュース」等で紹介された。事業所紹介生放送ラジオ番組・・・会報やブログにて掲載・PR、地域情報誌やラジオにてPR。これまで会議所に縁の遠かった事業所が会議所を具体的に活用し効果を創出することが可能となった。				
利用者満足度(点)	80.2				
事業評価	4				
実施した効果	もみじの街の経営者物語3(事例集)では、掲載された事業所を中心として好評であった反面、事例事業者の選定については一部の事業者から不満の声もあった。事業所紹介生放送ラジオ番組「ぐるぐる商タイム」・・・放送範囲の狭さ、リスナーの少なさから、販売促進につながったとの回答は少ないものの、「レポーターが上手に自店の魅力を引き出してくれた」「担当の経営指導員やスタッフが親切丁寧に対応してくれた」という回答が多く、また、「貴重な体験ができて良かった」という回答が多かった。				
実施した結果浮かび上がった課題および次期以降への取り組み	事業所紹介生放送ラジオ番組「ぐるぐる商タイム」では、無料であるにもかかわらず、出演を断る事業所が多い。現段階では出演により経営課題を考えるきっかけづくりをおこなうというより、いかにして出演してもらえるかを考える方が先決となっている。引き続き、気楽に出演できる番組としてPRを強化していきたい。				
事業全体の収支状況	収入				支出
	小規模補助金	2,430,000円	活動費	1,820,000円	
	自己負担金	244,136円	事例集製作費	1,199,940円	
	箕面市補助金	366,204円	専門家監修費	20,000円	
			その他	400円	
計	3,040,340円	計	3,040,340円		